

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 7 部門第 3 区分

【発行日】平成25年8月29日(2013.8.29)

【公表番号】特表2013-505637(P2013-505637A)

【公表日】平成25年2月14日(2013.2.14)

【年通号数】公開・登録公報2013-008

【出願番号】特願2012-529782(P2012-529782)

【国際特許分類】

H 0 4 M 1/247 (2006.01)

【F I】

H 0 4 M 1/247

【手続補正書】

【提出日】平成25年7月8日(2013.7.8)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

モバイル通信装置において実施される方法であって、  
通信源から通信を受信するステップと、  
前記通信源に関連付けられる環境の種類の指示を得るステップと、  
前記通信源に関連付けられる環境の種類の指示が前記モバイル通信装置の現在の環境の  
種類と一致するかどうかをチェックするステップであって、前記現在の環境の種類は前記  
モバイル通信装置が使用されている環境を示す、ステップと、

前記通信源に関連付けられる環境の種類の指示が前記モバイル通信装置の現在の環境の  
種類と一致する場合にのみ、前記通信の最初の通知を提示するステップと、

前記モバイル通信装置の現在の環境の種類が異なる環境の種類へ変更されることに応答  
して、

前記異なる環境の種類に関連付けられる 1 つ又は複数の通信源からの以前に失われた  
1 つ又は複数の残りの通知を提示するステップと、

少なくとも、前記異なる環境の種類について情報がどのように表示されるべきかにつ  
いての指示を保持する情報ストアを使用することにより、情報が前記モバイル通信装置上  
で提示される方法を変更するステップと

を含む方法。

【請求項 2】

前記モバイル通信装置の現在の環境の種類は、前記モバイル通信装置の仕事 / 個人スイ  
ッチについてのユーザー選択によって示される請求項 1 に記載の方法。

【請求項 3】

前記通信源に関連付けられる環境の種類の指示が前記モバイル通信装置の現在の環境の  
種類と一致する場合にのみ、前記通信の残りの通知を提示するステップをさらに含む請求  
項 1 に記載の方法。

【請求項 4】

前記通信は音声通話を含む請求項 1 に記載の方法。

【請求項 5】

前記通信源に関連付けられる環境の種類の指示を得るステップは、前記通信源の識別子  
に基づいて、前記モバイル通信装置のユーザーのリモート連絡先リストから前記通信源に

関連付けられる環境の種類の指示を得るステップを含む請求項 1 に記載の方法。

【請求項 6】

前記モバイル通信装置の現在の環境の種類は前記モバイル通信装置の現在時間に基づいて決定される請求項 1 に記載の方法。

【請求項 7】

前記モバイル通信装置の現在の環境の種類は前記モバイル通信装置の現在の位置に基づいて決定される請求項 1 に記載の方法。

【請求項 8】

前記現在の環境の種類は個人であり、前記通信源に関連付けられる環境の種類の指示が個人又は個人と仕事の両方のいずれかである場合に前記通信源に関連付けられる環境の種類の指示が前記モバイル通信装置の現在の環境の種類と一致する請求項 1 に記載の方法。

【請求項 9】

前記現在の環境の種類が仕事であり、前記通信源に関連付けられる環境の種類の指示が仕事又は個人と仕事の両方のいずれかである場合に前記通信源に関連付けられる環境の種類の指示が前記モバイル通信装置の現在の環境の種類と一致する請求項 1 に記載の方法。

【請求項 10】

前記通信源に関連付けられる環境の種類の指示が前記モバイル通信装置の現在の環境の種類と一致しない場合に、

前記通信の記録を保持するステップと、

前記通信源に関連付けられる環境の種類が前記モバイル通信装置の現在の環境の種類と一致すると、前記通信の残りの通知を続いて提示するステップと  
をさらに含む請求項 1 に記載の方法。

【請求項 11】

前記モバイル通信装置の現在の環境の種類に基づいて、表示されるべき情報を識別するステップと、

前記識別された情報を表示するステップと

をさらに含む請求項 1 に記載の方法。

【請求項 12】

前記モバイル通信装置の現在の環境の種類に基づいて、情報が表示されるべき方法を識別するステップと、

前記識別された方法で前記情報を表示するステップと

をさらに含む請求項 1 に記載の方法。

【請求項 13】

モバイル通信装置であって、

前記モバイル通信装置が使用されている現在の環境の種類を識別するように構成される現在環境インジケータと、

そこから通信を受信することができる複数の通信源を識別し、各通信源について前記通信源に関連付けられる環境の種類を識別するように構成される、連絡先リストと、

前記モバイル通信装置が使用されている現在の環境の種類及び通信が受信される前記通信源に関連付けられる環境の種類を得るように構成される決定モジュールであって、

前記モバイル通信装置が使用されている現在の環境の種類を前記通信が受信される前記通信源に関連付けられる環境の種類と比較し、

前記モバイル通信装置が使用されている現在の環境の種類が前記通信が受信される前記通信源に関連付けられる環境の種類と一致する場合にのみ、ユーザーインターフェース・モジュールが前記通信についての最初の通知を提示すべきであることを示す、

決定モジュールと、

前記現在の環境の種類が異なる環境の種類へ変更されることに応答して前記モバイル通信装置によって提示されるユーザーインターフェースを変更するように構成されるユーザーインターフェース・モジュールであって、前記ユーザーインターフェースは、前記異なる環境の種類に関連付けられる 1 つ又は複数の通信源からの以前に失われた通信の 1 つ又

は複数の残りの通知を少なくとも自動的に提示することによって変更することができ、前記ユーザーインターフェースは、さらに、前記異なる環境の種類について情報がどのように表示されるべきかについての指示に基づいて前記ユーザーインターフェース上で情報が提示される方法を変更することによって変更することができ、前記指示は前記ユーザーインターフェース・モジュールによってアクセス可能な情報ストアから得られる、ユーザーインターフェース・モジュールと  
を備えるモバイル通信装置。

【請求項 14】

前記モバイル通信装置は仕事／個人スイッチをさらに含み、前記モバイル通信装置が使用されている現在の環境の種類が前記仕事／個人スイッチについてのユーザー選択によって示される請求項 13 に記載のモバイル通信装置。

【請求項 15】

前記決定モジュールはさらに、前記通信源に関連付けられる環境の種類の指示が前記モバイル通信装置の現在の環境の種類と一致する場合にのみ、前記通信についての残りの通知を提示するように構成される請求項 13 に記載のモバイル通信装置。